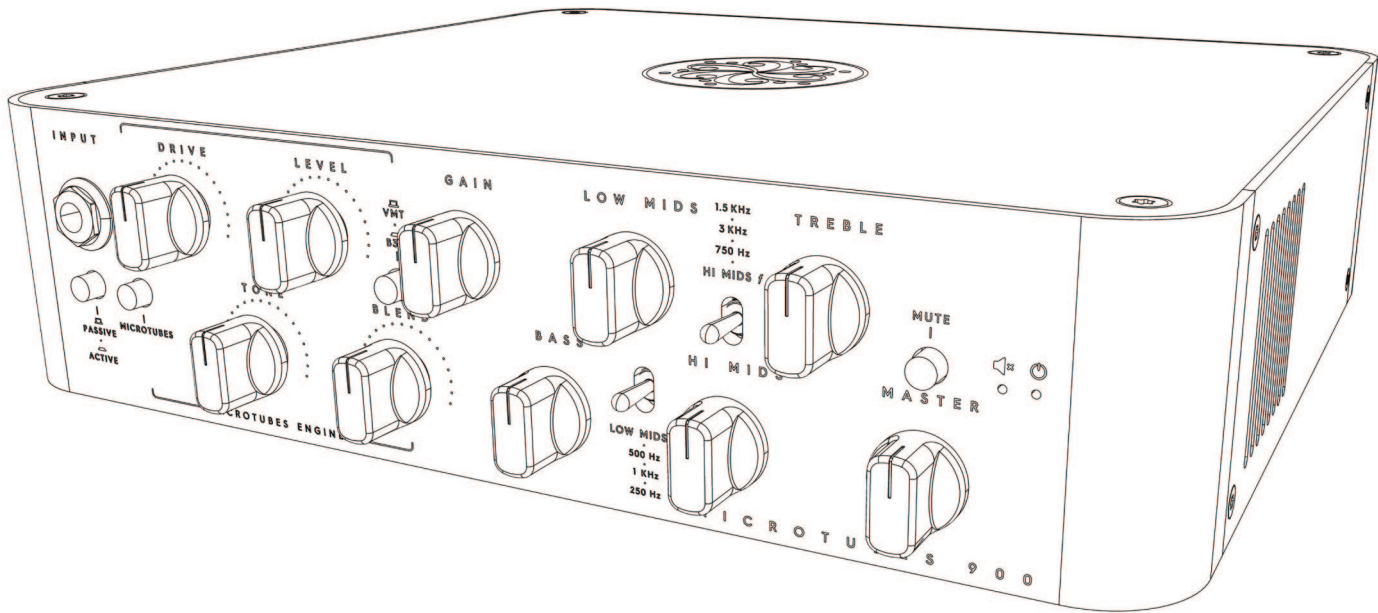


M I C R O T U B E S 9 0 0

OWNER'S MANUAL



解説

Microtubes 900™は、フルアナログ回路のプリアンプとクラス D パワーアンプモジュールを搭載した 900W のベースアンプです。フロントパネル右側のクリーンセクションは、ベースの基本的なトーンを設定します。Gain と Master、そしてアクティブタイプの 4 バンド EQ を備えています。Low と Treble コントロールに加えて Low Mids と Hi Mids コントロールを搭載し、Low/Hi Mids の各ノブでは 3-way フリーケンシースイッチによってそれぞれの中心周波数を切り替えることが可能です。フロントパネル左側は Microtubes® エンジンによるエクストラチャンネルコントロールで、僅かにチューブをブレイクアップさせたサウンドとハーモニクス、ナチュラルなコンプレッションを加えてクリーントーンを次のレベルへと引き上げます。

Microtubes Engine™はフロントパネル、もしくはデジタルコントロールされた Intelligent Footswitch™をリアパネルに接続することで ON/OFF が可能です。

Microtubes 回路の ON/OFF の他に、長押しすることでアンプの出力をミュートすることができます。パワーモジュールにはパワーアウトプットとミニマム・スピーカーロードに対するユニークなコントロールが装備されています。通常モードでは 4Ω/900W RMS、8Ω/500W RMS の出力が可能です。もし、リアパネルのスイッチで 2Ωモードを選択した場合は 2Ωモードを選択した場合は 2Ω/900W RMS、4Ω/500W RMS、そして 8Ω/350W RMS の出力になります。

この機能により最大限の出力への適応性が得られます。キャビネットの構成もしくはパワーの必要量に関係なく、Microtube 900 はそれに応じて出力します。

特徴

フロントパネル

Input

ベースからの信号を入力するスタンダード 1/4" モノフォンインプットです。

Passive/Active

パッシブ / アクティブのモードを選択します。高い出力のアクティブ回路を搭載したベースを接続したときに、早い段階で歪んでしまう場合にはアクティブ側に切り替えて使用して下さい。(さらにディストーションを追加したい場合には、アクティブベース接続時にパッシブ・モードをお試しください。)

Microtubes

Microtubes エンジンの ON/OFF を切り替えます。このスイッチはナチュラルなコンプレッションとオーガニックな倍音成分によるエンハンスを追加し、マイルドなオーバードライブから暴れるようなハイゲインサウンドまでを作り出すサチュレーションをコントロールすることが可能です。Microtubes エンジンはクリーンセクションの前段に設置されています(以下に記載のある Tone ノブの機能を追加し、その上でさらに 4 バンドのアクティブ EQ を使用することができます)。

Drive

Microtubes エンジンが作るディストーションの量をコントロールします。このディストーションはソフトでウォームなオーバードライブから重くモダンなディストーションまで変化させることが可能です。

Tone

可変式のローパスフィルターにより、Microtubes エンジンの高域の倍音成分をコントロールします。アタックと明瞭さを加えるにはノブを上げ、ダークでより滑らかなサウンドにする場合はノブを下げます。キャビネットのツイーターやクリーンセクションの EQ セットアップがブライトな場合に特に効果的です。

Level

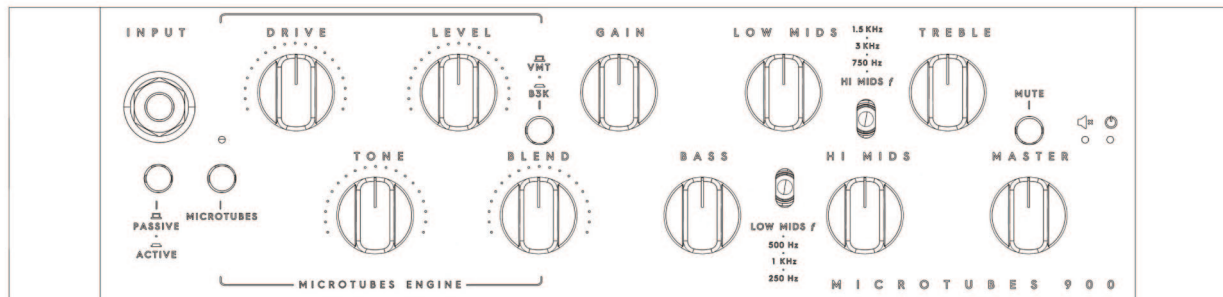
Microtubes エンジンの出力レベルをコントロールします。

Blend

クリーンシグナルと Microtubes エンジンのディストーションシグナルのミックスバランスをコントロールします。

B3K/VMT

2つのオーバードライブ・ボイスングを選択します。B3K モードはアグレッシブでパーカッシブなサウンドになり、VMT モードはミッドが増え、よりウォームでニュートラルなキャラクターです。



Gain

アクティブ 4 バンド EQ のシグナルボリュームをコントロールします。低く設定すれば最もクリーンなトーン、高く設定すれば唸るようなアグレッシブなサウンドにすることも可能です。

Bass

80Hz を中心周波数として $\pm 12\text{dB}$ の範囲でシグナルの低域成分を調整します。

Low Mids

Low Mids スイッチで選択した周波数を中心周波数として $\pm 12\text{dB}$ の範囲でコントロールします。

Low Mids スイッチ

Low Mids でコントロールする中心周波数を 250Hz、500Hz、1kHz の 3 タイプで切り替えます。

Hi Mids

Hi Mid スイッチで選択した周波数を中心周波数とした帯域を $\pm 12\text{dB}$ の範囲でコントロールします。

Hi Mids スイッチ

Hi Mids でコントロールする中心周波数を 750Hz、1.5kHz、3kHz の 3 タイプで切り替えます。

Treble

5kHz を中心周波数として $\pm 12\text{dB}$ の範囲でシグナルの高域成分をコントロールします。

Master

アンプ全体のボリュームをコントロールします。

Mute

Microtubes 900 の出力をミュートします。

特徴

バックパネル

Speaker Output

ベース用キャビネットに接続します。1/4" モノフォン、もしくはスピコンのスピーカーケーブルのどちらにも対応するスピコン・コンボジャックです。

注意：一般的なシールドケーブルを用いてキャビネットと接続した場合、アンプが破損する恐れがあります。必ずスピーカーケーブルをご使用ください。

Min-Load

2Ωのキャビネットに接続する場合にスイッチを押して使用します。4Ωのキャビネットが500W以上に対応していない場合、より低い出力にするためこのコントロールを使用します（同様に350Wを得るにはこの構成で8Ωのキャビネットを使用します）。

Pre Amp Out

プリアンプセクションからの信号を出力します。Microtubes 900のパワーアンプセクションを使用せず、他のパワーアンプを使用する場合などに使用します。
※フロントパネルのMuteスイッチを押すとPre Amp Outからの出力もMuteされます。

Power Amp In

外部プリアンプからの信号をMicrotubes 900のパワーアンプへ入力します。その際、MASTERコントロールはご使用いただけません。

Post-Pre

D.I アウトからの出力信号を選択します。PREを選択した場合、プリアンプセクションを経由する前の入力信号がそのまま出力されます。POSTを選択した場合にはプリアンプセクションを経由した信号が出力されます。

Ground Lift

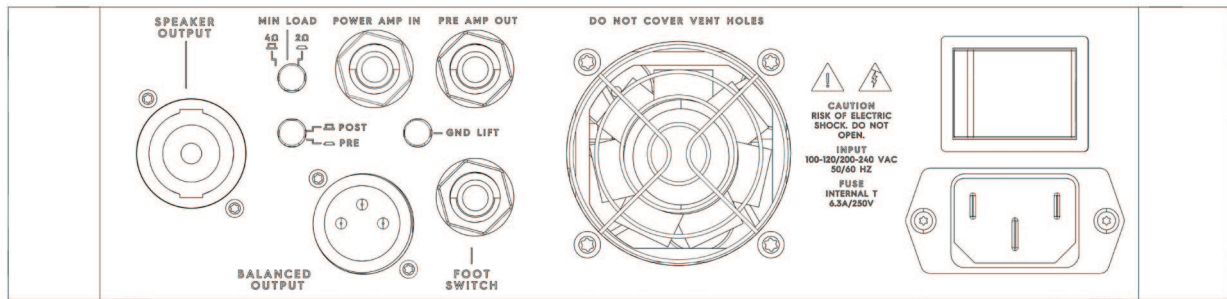
D.I XLR アウトのグラウンドをリフトします。D.I アウトから他機器へ接続した際にグラウンドループによるノイズが発生した場合はこのスイッチを押してノイズの変化チェックしてください。

Balanced Output

マイクプリアンプやコンソール、レコーダー、コンプレッサー、オーディオインターフェース等のスタンダードなXLR ジャックを搭載しバランス入力に対応した楽器と接続するMicrotubes 900のD.I アウトです。

Footswitch

フットスイッチを使用してMicrotubes エンジンのON/OFFをコントロールできます。また、フットスイッチを長押しすることでMute機能のON/OFFも可能となります。VMT/B3K ボタンのコントロールはフットスイッチの接続にかかわらず本体で切り替えることができます。



* フットスイッチとアンプの接続にはスタンダードな 1/4" モノフォンケーブルを使用します。

* フロントパネルからアンプのコントロールを行う場合は Footswitch ジャックからケーブルを抜いてフットスイッチを取り外してください。

*Microtubes 900™はアンプ付属の Intelligent Footswitch でのみ外部コントロールが可能で、一般的なフットスイッチではコントロールできません。

FAN

ファンは風をアンプの内部に送り込み、アンプを冷やすヒートシンク・システムです。ファン周辺の空気口を塞がないでください。

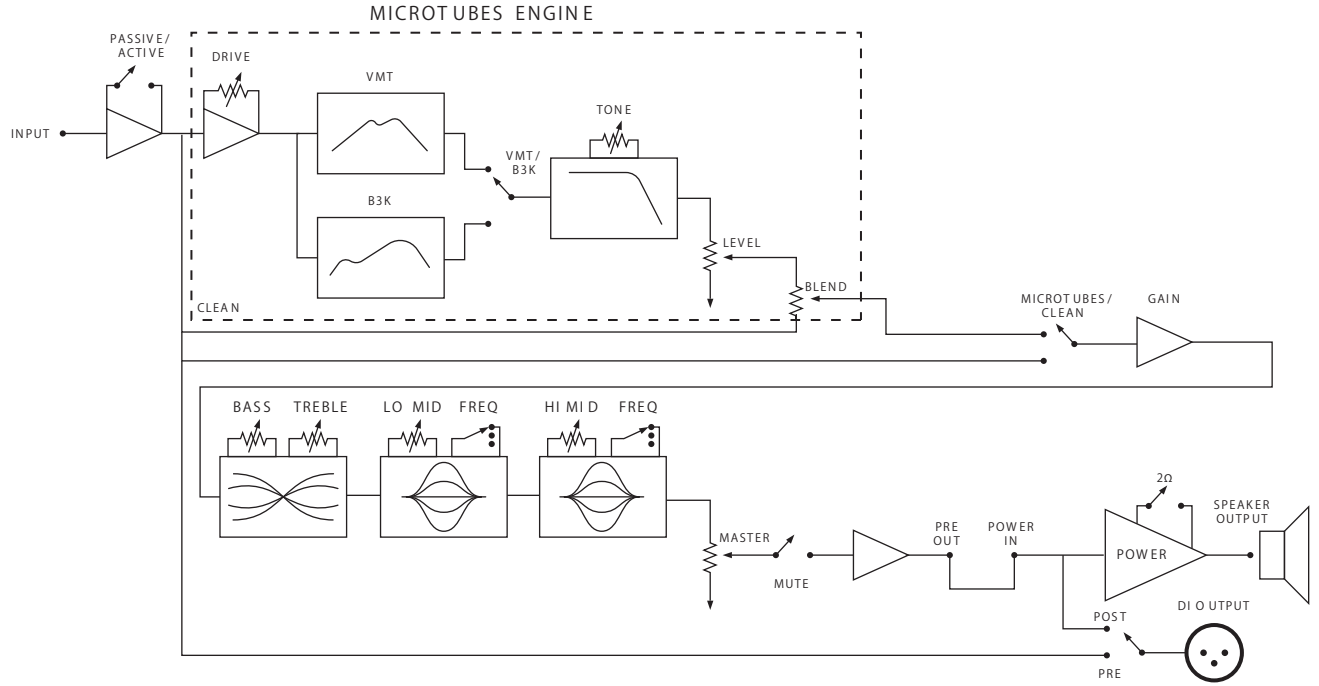
AC Socket

電源ケーブルを接続します。

AC Power ON/OFF

電源の ON/OFF を切り替えます。

BLOCK DIAGRAM



注意

・アンプを分解しないでください。アンプ内部のパーツでユーザーが設定するコントロールはありません。

・多湿な環境や周囲に液体のある状況下でのご使用はお止め下さい。

・Microtubes 900 は 115dB 以上のパワーで出力することが可能です。このレベルでの出力は使用環境によっては聴覚へ深刻なダメージを与える可能性があります。適切な聴覚の保護を行ってください。

・Microtubes 900 は 900W 以上の出力があります。ご使用になるスピーカーキャビネットはアンプの出力を許容できる製品をご使用ください。リアパネルの MIN LOAD スイッチを 2Ωモードにすることでアンプの出力を減少させることが可能です。

・ベントホールにはカバーをしないでください。ファンとベントホールはアンプのクーリングを行うパーツです。カバーをしてしまった場合、アンプのオーバーヒートを引き起こし、パワーアンプにダメージを与える場合があります。

・スピーカーキャビネットと接続する場合はシールドケーブルではなく、スピーカーケーブルをご使用ください。一般的なシールドケーブルはアンプからスピーカーへのパワーシグナルを伝送できるようデザインされていません。

スペック

SPECIFICATIONS

Input Impedance: 1M Ω

Minimum Load Impedance: 4 Ω (2 Ω in 2 Ω mode)

Maximum Power Output: 900 Watts RMS @ 4 Ω (1khz full blast 2 min max)
20%THD (450 Watts RMS @ 8 Ω)

Power Amp Input Impedance: 1M Ω

Power Amp Input Level: 1500 mV RMS 1200MV RMS at 2 ohm mode

Pre-Amp Output Impedance: 1k Ω

Pre-Amp Output Level: 1200 mV

Maximum Power Consumption: approx. 700VA

Forced-air cooled

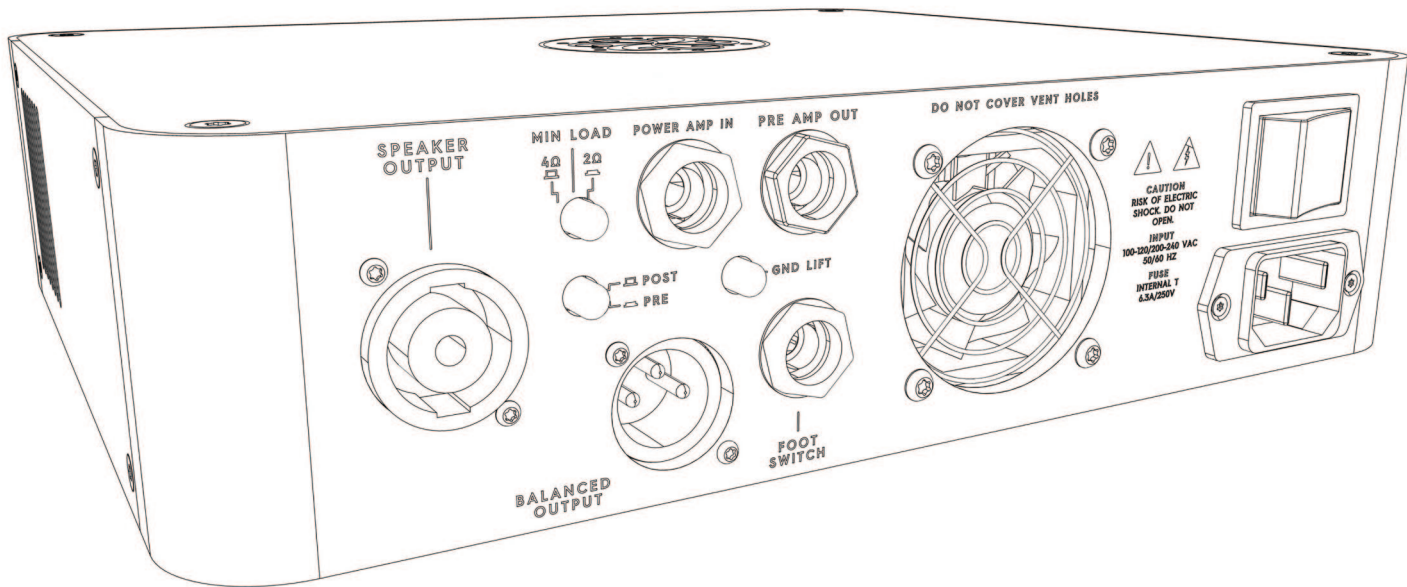
AC Input Power: 100-250 VAC

Cycles: 50/60 Hz

Dimensions: 26.7cm l x 7cm h 25.5cm w (10.5" l x 2.75" h x 10" w)

Weight: 2.9Kg (6.39Lbs)

Built and Engineered in Helsinki, Finland.





Darkglass Electronics

Your vision, our gear.

DARKGLASS ELECTRONICS®
HERNESAARENRANTA 3L 00150
HELSINKI, FINLAND
WWW.DARKGLASS.COM

FOLLOW US



——— 正規輸入代理店 ———

株式会社 キョーリツコーポレーション

〒469-0002
愛知県名古屋市中白区焼山 1 丁目 813 番地
E-MAIL : support@kyoritsu-group.co.jp